

### A三 納めの月次祭

これの神床にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に 天理教  
○○分教会長○○○○慎んで申し上げます

親神様の深く厚い親心の中に日々恙なくお連れ通り下され 今日  
は早くも本年納めの月次祭を執り行う日柄となりました 思い返  
せば今年は○○大教会創立百十周年記念祭 五代会長就任奉告祭

○○創立百周年記念祭に向かう前年の年として 仕切って成人の  
心を定め 歩みを進めてまいりました 届かぬながらも結構な親  
心にお抱えいただき この一年おかけ下さいました言い尽くせぬ  
ご慈愛と 果てしなき御守護に御礼申し上げて 只今より当教会に  
つながるよふべく信者一同 勇み心を揃え 陽気に座りづとめてを  
どりを勤め 十二月の月次祭を執り行わせて頂きます 御前に親  
を慕うて寄り集う道の子ども達が 共におうたを唱和してこの一  
年の間賜りました数々のお恵みに改めて御礼申し上げ 尚も心よ  
りお継りする真実の状をご覧下さいまして 親神様にもお勇み下  
さいますようお願い申し上げます 更にはよふべく信者一同は  
人間心の迷いや逡巡を捨てて 御教えを素直に 正しく心に治め  
地道にひながたを辿り 思召し下さる世界のふしんにすっかり丹  
精させて頂く所存でございます

何卒この上ともお連れ通り賜りまして 親神様にもお勇み下さり  
願う誠の心に自由を賜り 世界のふしんが着実に進展を見 人々の  
心に安らぎと喜びの姿を 一日も早くお見せ頂きますよう御守護  
の程をお願い申し上げます

本年納めの月次祭に当たり 重ねて今年一年の御礼を申し上げ 来  
年もまた変わりなくお連れ通り下さいますよう 一同と共に慎ん  
でお願い申し上げます